

# えんちょう通信

No.19

令和2年6月12日

福島市立清水幼稚園

発行者 佐藤一男

## 『あいさつ 返事 さわやかな応答』

いつの間にか6月も2週目が終わり、暦の上では「入梅」となりました。暑い日が続いていますが、子どもたちは毎日元気に登園しています。10日の水曜日は、50名全員が登園しました。

朝、子どもたちは、「おはようございます。」と言って、玄関に入ってきます。大きな声の子もいますし、小さな声の子もいます。ペコンと頭を下げてお辞儀をする子もいます。「元気ですか？」ときくと、ニコッとほほえむ子もいます。子どもによってあいさつは様々ですが、どの子もそれぞれに、きちんとあいさつができます。

わたしたちは、「こんにちは、今日は、いいお天気ですね、どちらへ・・・」とあいさつをします。そのあいさつは、今日のお天気を確認しているのではありません。そうではなく、「今日一日が、あなたにとって良き日でありますように」と、そして「わたしは、あなたと話がしたいんです。」という思いや願いを相手に送り届けているのです。あいさつの本質はそこにあるのだと、本で読んだことがあります。

「おはようございます」と言葉をかけられたら、「おはようございます」とあいさつを返す。誰かに呼びかけられたら、きちんと返事をしたり、応答したりする。「これ、どうするの？教えて」ときかれたら、優しく教えてあげる。そういうやりとりを通して、子どもたちは人とつながっていきます。そのような「人とかかわる力」は、将来、子どもたちが社会に出たときに大きな力になると思います。

今年度も『あいさつ 返事 さわやかな応答』を全職員で指導していきます。



[おはようございます]

## ポータルサイトを見てください

今年度から、幼稚園も「福島市立小・中・特別支援学校ポータルサイト」に加えていただきました。幼稚園の保育の様子や子どもたちの成長の様子などを発信していきます。検索するとすぐに見ることができます。是非、ご覧ください。

子どもたちの生活は、幼稚園も家庭もつながっています。

みなさんで情報を共有し、同じ思いで子どもたちの教育に当たっていただければいいなと思っています。



[こんなこともできるんだよ]